

製品名: DPD ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86951**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:111 kDa; Observed MW:111 kDa

抗原情報

遺伝子名	DPD
別名	DHP; DPD; DHPDHASE
遺伝子ID	1806
SwissProt ID	Q12882
免疫原	ヒトDPDの合成ペプチド

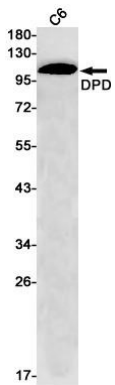
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質はピリミジン分解酵素であり、ウラシルおよびチミジン分解経路における開始因子およ

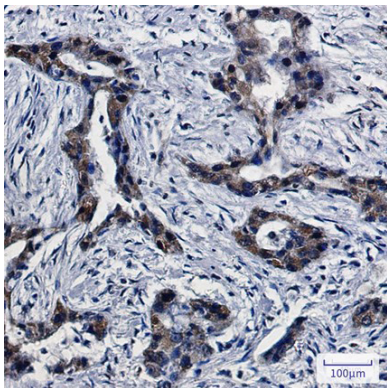
び律速因子である。この遺伝子の変異は、ジヒドロピリミジン脱水素酵素欠損、チミン・ウラシル尿症に関連するピリミジン代謝異常、および5-フルオロウラシル化学療法を受ける癌患者における毒性リスクの増大を引き起こす。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2009年5月]

研究分野

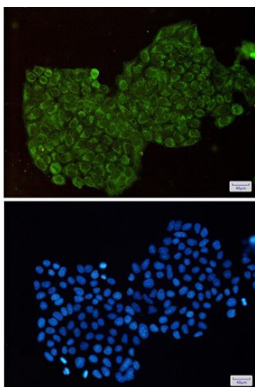
画像データ



DPD 抗体 (1:1000 希釈) を使用した C6 細胞溶解物中の DPD のウエスタン ブロット検出



AMRe86951 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。



AMRe86951 抗体 (緑) と DAPI (青) を使用した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。

AMRe86951 を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタン ブロット分析。

